

■ 「遺伝子関連検査精度管理医」制度創設の背景と意義

近年、がんゲノム医療をはじめとする先進的なゲノム解析技術の臨床応用が急速に進む中、遺伝子関連検査の実施体制整備や精度管理の質的担保が強く求められています。2017年の法改正以降、遺伝子関連検査が「検体検査の一次分類」として明確化され、また2022年には厚生労働省よりがんゲノム医療中核拠点病院・拠点病院において「がん遺伝子パネル検査に関連する臨床検査医学に関する専門的な知識及び技能を有する常勤の医師が配置されていることが望ましい。」と明文化されました。このような背景をふまえ、当学会では「臨床検査専門医」が必要な知識と技能を系統的に学び、標準化・精度保証の中心的役割を果たすことができる制度として、本資格を創設しました。

■ 「遺伝子関連検査精度管理医」の概要

1. 認定対象：日本専門医機構 認定 臨床検査専門医（以降 機構専門医）

***学会専門医については機構専門医として更新ができる場合のみ申請可能です**

2. 認定方法

e-learning（全11コンテンツのうち8コンテンツ以上。うち、遺伝子関連検査の精度管理に関連した「遺伝子関連検査の質保証」は必修）を受講し、各確認テストに合格した者に、受講証を発行する。

機構専門医更新（または学会専門医からの移行）で一次審査承認された方へ、事務局から「遺伝子関連検査精度管理医」申請の案内がありますので、必要書類を申請期間内に事務局に提出して申請してください。

e-learning 受講 URL：<https://medicalprime.jp/>

3. 認定期間：機構専門医の認定期間に準ずる。

4. 費用

e-learning 受講料：11,000円（税込）（e-learning 上での支払いになります）

申請料：初回・更新ともに11,000円（税込）（学会への振込になります）

申請期間：学会事務局の案内に従う。（約2週間程度）

認定審査結果：臨床検査専門医・管理医審議会での審議後に送付する。

5. 提出書類

- ① 遺伝子関連検査精度管理医 資格認定申請書
- ② 受講証明書 8枚
- ③ e-learning 受講料領収書コピー（初回申請のみ）
申請料 領収書コピー

***ご自身が受講した e-learning コンテンツの受講証明書は、必ず発行後速やかにダウンロードのうえ、各自で保管してください。コンテンツの入れ替えについては会員配信などでお知らせいたしますが、コンテンツを入れ替えた後には、入れ替え前の受講証明書はダウンロード不可となります。この場合、いかなる対応もできかねますので、ご注意ください。**